

## 第 10 回 U-15 全国通信アーチェリー大会 2012 実施要項

第 10 回 U-15 全国通信アーチェリー大会 2012 を本年も開催いたします。

本大会によりアーチェリー発展の基礎となり、さらに将来のオリンピック選手の登竜門として多くの競技会を開催していただきますようお願い申し上げます。本年度も多数の参加が見込まれる為、PCエクセルデータでの受付としますのでご理解の程よろしくようお願い申し上げます。

本大会は文部科学省など 9 省庁が進める「体力づくり強調月間」に協力しています。

- 1 主催 全日本アーチェリー連盟
- 2 主管 各都道府県アーチェリー協会/連盟
- 3 実施期間 2012 年 4 月 1 日(日)～11 月 25 日(日)
- 4 競技方法 (1) 対象競技は「加盟団体が認めた競技会・大会」レベルの競技会とする(全ア連公認でなくともよい)  
(2) 成年、ジュニアと共催であっても可  
(3) 他の都道府県協会/連盟と共催の大会であっても可
- 5 開催申請 開催申請書は不要
- 6 競技種目 男子、女子とも個人戦の成績を採用
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 最新版 アウト・アウンド<sup>®</sup>による  
\* 同点の場合等の順位決定方法は、「11 表彰、(2)を参照」
- 8 競技種目 全日本アーチェリー連盟主催大会は対象外とする。  
(全日本小中学生大会、全日本選手権等)  
競技種目： リカーブ(RC)部門(BB は RC 部門に含める)  
(1) キャデットラウンド  
(2) 50 + 30m 各 36 射(FITA ラウンドの 50 + 30mの記録を申請してもよい)  
(3) 30 + 30m (36 射 × 2 = 72 射)  
\* 標的 (2)(3)は 80cm 的を使用  
(4) コンパウンド(CP)は参考記録とし、表彰対象外とする
- 9 参加資格 (1) 1997 年(平成 9 年)4 月 2 日以降に生まれた者  
(2) 全日本アーチェリー連盟 キャデット会員登録が望ましい  
\* 安全のため、全日本アーチェリー連盟のグリーンバッチを取得することが望ましい
- 10 競技参加費 競技会の参加費は個々の主管都道府県協会/連盟の決定事項とする

- 1 1 表彰 男子個人 1位～3位 賞状および楯  
4位～8位 賞状  
女子個人 1位～3位 賞状および楯  
4位～8位 賞状

- (1) 各競技者は各種目の一番良い成績のみを提出すること  
(2) 各競技者は全ての種目の成績を報告することができる。ただし、表彰は1競技者1種目のみとし、優先順位は次の通りとする  
同点の順位決定は10点数、X数の多 少の順、同記載の有無とする  
複数種目(キャデットラウンド、50+30mおよび30+30m)で入賞している場合、キャデット 50+30m 30+30mの順に表彰する。(U-15に関しては選手のレベルアップに伴い参加種目も30+30mからキャデットへ移行していくと考えられるのでキャデットで入賞できる実力を持った選手が30+30mで表彰対象となるのを避けるための措置)  
例:キャデット3位、30+30m1位の選手がいた場合はキャデット3位での表彰となる。

- 1 2 成績報告 (1) 選手からの申請を受領した加盟団体は申請内容確認の上、締め切り日までに全日本アーチェリー連盟 U-15 係宛(下記)にEメールによりデータ送信すること  
注意:成績報告書表紙をつけること。申請は各都道府県事務局からの所定フォーマットデータでのみ受け付ける  
ファイルフォーマットは加盟団体事務局宛に送信します  
(2) 成績申請書は記入例を参考に必要事項をみれなく記載すること  
(3) 選手の登録都道府県からの申請のみ受け付けるため、登録外の県の試合での得点を申請する場合は登録都道府県事務局から申請すること

- 1 3 成績発表 加盟団体事務局宛に全員の名前の記録および受賞者の氏名を送付することによって成績発表とする

\*発表は1月初旬を予定している

報告のあった全成績を雑誌アーチェリーに掲載します

賞状および賞品は該当選手の所属する都道府県協会/連盟に送付する

- 1 4 成績提出先 全日本アーチェリー連盟 U-15 係 川上宛

Eメールアドレス zenkoku\_tuushin\_entry@yahoo.co.jp

- 1 5 提出期日 最終提出期限 2012年11月30日(金)必着

以上